保証だより

2023 7
vol.453

TOCHIGI GUARANTEE

第453号　令和5年7月発行　編集発行　栃木県信用保証協会

第53回下野教育美術展（小学校･中学校の部）　大賞「夏のひととき」

CONTENTS

▶笑顔Library～とちぎの輝く企業を紹介します～…… 02
▶TOPICS
「セーフティネット保証4号」の指定期間延長について…… 04
「セーフティネット保証5号」に係る業種指定ついて…… 04
県制度「産業政策推進融資（重点政策推進資金）」の変更について …… 04
「令和5年度外部評価委員会」を開催しました…… 05
栃木県中小企業活性化協議会による内部研修会を実施しました …… 05
金融機関協力店舗感謝状贈呈の対象制度追加について …… 06
「期限の利益の喪失協議書」等の改定について…… 07
▶DATA
令和5年5月の保証動向…… 08
令和5年5月保証承諾額ベスト30 …… 10
保証債務残高群別令和5年5月保証承諾額ベスト10…… 11

明日をひらく中小企業とともに

栃木県信用保証協会

企業の笑顔がとちぎを変える!

笑顔Library

とちぎの輝く企業を紹介します

Vol.54

もうひとつの「おうち」のように穏やかな日常を提供したい

合同会社あおぞら（にじいろ保育園）
代表 村上真由美さん

事業内容やこだわり

乳幼児期の子どもたちがゆったりと過ごせる時間を大切に

当園は、0歳児から2歳児を対象とした小規模保育施設です。企業理念は「子どもたち一人ひとりが安心して過ごせるあたたかく穏やかな保育園であること」。

保護者の皆さんがお仕事をされている間、保育園が子どもたちにとってもうひとつのお家となるように、日常の穏やかな生活を大切にしています。子どもたちの周りにある環境の全てが子どもたちの中に取り込まれていきますので、自然な色や優しい色で室内を整え、おもちゃは素朴で触れたときに心地のよい物を選んでいます。

草木や花、水、土、風など季節の移り変わりを目で見て、香りや肌で感じることのできる園庭作りを大切にしています。「自然との出会いや発見は子どもの遊びの基礎」「子どもにとって遊びは心と体の栄養」と考え、子どもの探求心や挑戦しようとする気持ちを尊重し、満足のいくまで遊び込める時間や環境も大切にしています。

創業のきっかけ

かつての保育士仲間たちと思い描いた理想の保育

私たちは以前、保育の仕事をしていましたが、一度現

場から離れました。

その後会うたびに話題にあがるのは保育の話で、今まで学んで来たことを活かしもう一度子どもたちと関われる仕事がしたいと思い、そこから自分たちの新しい保育園を作りたいと考えるようになりました。最初は仲間内の小さな構想でしたが、行政に話を伺ったことをきっかけに、本格的に動き出すことになりました。経営については未経験でしたが、保育園を作りたい一心で役割を分担し、法人化の手続きや保育方針の策定、資金調達などに向けて準備を始めました。

エピソード

子どもたちと一緒につくる変化し続ける自然あふれる園庭

保育園を開園するにあたり、私たちは園庭を作ることができる場所を探していました。その時偶然リフォーム中だったこの物件と出会いました。開園予定日は3か月後で、手持ちの予算も限られていたので、できることは自分たちでしよう！と決めました。どのような園庭にするか、子どもたちたちが遊んでいる姿を想像しながらレイアウトを考え、庭を囲ったり仕切ったりする柵も自分たちで作りました。みんなDIY程度の経験しかありませんでしたが、電動工具を購入し試行錯誤しながら作り上げ、季節を感じられるよう木や草花もたくさん植えました。物件を購入してから4年が経ち、根付いた草木の成長に4年の月日を感じ、種がこぼれて四季折々に咲く花を見ると、この保育園で出会った子どもたちの笑顔が浮かび、人と人とのつながりの大切さを感じます。

園庭は今でも完成ではなく、子どもたちの興味や関心に合わせて柔軟に変化し続けています。

信用保証協会の印象

創業に必要な手続きに力を貸してくれた

保育士の経験はあるものの、創業に必要な事務手続きや書類作成の経験がなかった私たちに対し、信用保証協会さんがいろいろと助言してくださいました。また、資金調達にも不安を抱いていましたが、面談で親身にお話を聞いてくださり、心強かったです。

今後の目標

豊かな表情で感受性を育てる保育を

会社の設立、保育園の立ち上げまでは『私たちがもう一度保育の仕事がしたいと思ったこと』、保育園開園後は『ゆったりとした空間の中で、子どもたち一人ひとりが日々穏やかに安心して過ごせること』を第一に考えてきました。開園して4年が経ち、私たち職員も日々穏やかな気持ちで笑顔でいられること、この気持ちが子どもたちにも伝わり、また、仕事にも表れると思っており、働きやすい職場環境の維持が今の目標です。

開園後まもなくコロナ禍となり、子どもたちは私たちのマスク姿しか知りません。

コロナが収束し安心してマスクが外せるようになった時には、とびっきりの笑顔で子どもたちと向き合いたいと思います。

これから創業する方へのメッセージ

一人での創業でも仲間との創業でも、「やりたいと思った時が踏み出す時」ということは共通しています。行動してみると、自分たちの夢を応援して助けてくださる方がいることに気づけると思います。

INFORMATION

合同会社あおぞら
（にじいろ保育園）
代表：村上真由美
設立：2019年11月

開園時間：
平日　7:15～19:00
土曜日　7:15～18:15
休園日：日曜日、祝日、
年末年始
住所：〒324-0042
栃木県大田原市末広2-7-23
電話：0287-53-7222

「セーフティネット保証4号」の指定期間延長について

新型コロナウイルス感染症に係る「セーフティネット保証4号」について、指定期間が令和5年6月30日まで延長されました。なお、セーフティネット保証の指定期間は、中小企業者が市町に対して認定申請を行うことができる期間をいいます。認定書の有効期間内に、当協会へ申込みが必要です。

	変更前	変更後
指　定　期　間	令和5年6月30日（認定申請分）まで	**令和5年9月30日（認定申請分）まで**

「セーフティネット保証5号」に係る業種指定について

経済産業省は、「セーフティネット保証5号」に係る業種指定を次のとおり行いました。詳細につきましては、中小企業庁のホームページからご確認ください。

指　定　業　種　数	577業種	指　定　期　間	令和5年7月1日から9月30日

県制度「産業政策推進資金（重点政策推進融資）」の変更について

北関東3県の信用保証協会が連携し、地域の観光の活性化に貢献することを目的として創設された「北関東観光連携保証（新制度愛称:ぐいっと北関東）」に対応するため、栃木県は6月1日付で「産業政策推進資金（重点政策推進融資）」の変更を行いました。

変更箇所は下線のとおりです。

制　度　名	産業政策推進資金（重点政策推進融資）		
ご　利　用 いただける方	融資対象1～3	略	
	融資対象4（観光）	県内に事業所を有するものであって、次のいずれかに該当するもの （新たに設置する場合を含む。） (1)　県観光交流課長の認定を受けたもの (2)　北関東観光連携保証制度を利用するもの	
	融資対象5～7	略	
資　金　使　途	運転資金、設備資金	融資限度額	1億円（うち運転資金3,000万円） ※保証協会制度と合算で1億円
必　要　書　類	融資対象4（観光）(2)	北関東観光連携保証制度に係る事業計画書（保証協会所定様式） ※経営安定関連特例保険（5号）の場合 市町長が発行する「中小企業信用保険法第2条第5項第5号にかかる認定書」	

※本保証制度をご利用いただいた場合は、ご希望に応じて、**外部専門家を原則無料で派遣する**ほか、お客様の**事業内容を3県の保証協会のホームページでご紹介**いたします。

「令和5年度外部評価委員会」を開催しました

6月27日に、「令和5年度外部評価委員会」を開催しました。

当協会の「外部評価委員会」は、須賀英之委員長（宇都宮共和大学　学長）、黒本敏夫委員（公認会計士）、平野浩視委員（弁護士）により構成されています。

当日は、各委員から貴重なご意見･アドバイスをいただきました。

※当協会では、社会的により認知度の高い組織となるために、当協会の経営実態、経営方針等を明確にし、「中期事業計画」や「年度経営計画」、「財務諸表」等を公表しています。
また、運営規律を強化する観点から、「中期事業計画」及び「年度経営計画」について自ら計画の実施状況について評価するとともに、外部の有識者により構成される「外部評価委員会」の評価を受けています。

栃木県中小企業活性化協議会による内部研修会を実施しました

当協会は「中小企業の収益力改善･事業再生･再チャレンジの総合的支援に向けた連携協定」を栃木県中小企業活性化協議会と締結しております。今般、同協議会の業務内容の理解を深め、保証先の期中支援から求償権先の再チャレンジ支援までの各局面において一層の連携を図るため、内部研修会を実施しました。

研修会では、同協議会の支援スキームの内容や経営改善計画策定支援事業との棲み分け、支援の流れなどについてご説明いただきました。

今後も当協会は県内支援機関と連携し、事業者支援に積極的に取り組んでまいります。

金融機関協力店舗感謝状贈呈の対象制度追加について

当協会では金融機関のみなさまとの連携を一層強化し、県内中小企業者のみなさまの資金繰り円滑化を支援する取組の一環として、信用保証制度の適切な利用に顕著な取組をされた金融機関の営業店に感謝状及び記念品の贈呈を実施いたします。

今般、「北関東観光連携保証（制度愛称:ぐいっと北関東）」の創設及び栃木県制度融資「産業政策推進資金（重点政策推進融資）」が変更されたことに伴い、令和5年6月1日から同制度を感謝状贈呈の対象制度に追加することといたしましたので、実施要領別表をご確認くださいますようお願いいたします。

保証制度等	ポイント（1百万円あたり）
① セーフティネット保証	1
② 伴走支援型特別保証制度	2
③ 借換保証	1
④ 当座貸越根保証　※新規のみ	1
⑤ 事業者カードローン根保証　※新規のみ	1
⑥ 無担保当貸5000保証　※新規のみ	1
⑦ 手形貸付根保証　※新規のみ	1
⑧ 小口零細企業保証	1
⑨ 特別小口保証	1
⑩ 小口カードローン根保証「クレシェンド」　※新規のみ	2
⑪ 流動資産担保融資保証	3
⑫ 金融機関連携型継続支援保証“アンサンブル”　※新規のみ	2
⑬ ハーモニーサポート保証　※新規のみ	2
⑭ 健康･働き方応援保証“はつらつ”	2
⑮ 会計力向上応援保証	2
⑯ とちぎDX保証	3
⑰ とちぎSDGs推進企業応援保証	3
⑱ 事業再生計画実施関連保証	3
⑲ 経営承継準備関連保証	3
⑳ 特定経営承継準備関連保証	3
㉑ 経営承継関連保証	3
㉒ 特定経営承継関連保証	3
㉓ 事業承継特別保証制度	3
㉔ 経営承継借換関連保証	3
㉕ 事業承継サポート保証	3
㉖ 栃木県制度融資　※北関東観光連携保証制度対応改正を含む	1
㉗ 市町村制度融資	1
㉘ 北関東観光連携保証（制度愛称:ぐいっと北関東）	3

※営業店別の対象期間における保証承諾1件当たりの金額（円単位）について、十万円単位で配点し、十万円未満は切捨てとする。
※「①セーフティネット保証」は他制度と併用しない場合のみ利用実績とする。
※「④借換保証」は一般保証の場合のみ利用実績とする。
※「㉖栃木県制度融資」「㉗市町村制度融資」は創業に係る保証を除く。

「期限の利益の喪失協議書」等の改定について

信用保証の利便性向上のため、6月9日から次のとおり「期限の利益の喪失協議書」を改定するとともに、その他の書式についても金融機関の押印を廃止しました。なお、一部の書式については当協会のWebサイトに掲載しています。

【改定前】

（期中管理様式第5号）

協会受付印

期限の利益の喪失協議書

年　月　日

栃木県信用保証協会　御中

次の債務者の期限の利益の喪失をしたいので御協議いたします。

金融機関名

（金融機関担当者名）

顧客番号

債務者　氏名　業種　現住所　TEL（　）（　）（　）

保証付貸付金状況

保証番号	当初保証額	現在残高	保証期限	延滞額	未収利息	条件担保
	円	円		円	円	

固有貸付金状況　手貸　流動性　円　不動産担保　1.根・抵　順位　番　千円
証貸　固定性　預金　2.根・抵　順位　番　千円
割引　その他　3.根・抵　順位　番　千円
その他　計　円　計　円　4.根・抵　順位　番　千円

（根抵当権・根抵当権いずれか○で囲む。抵当権は残高を記入のこと。）

債務者との折衝状況

連帯保証人との折衝状況

①（氏名　）（現職業　）（勤務先　）
②（氏名　）（現職業　）（勤務先　）
③（氏名　）（現職業　）（勤務先　）
④（氏名　）（現職業　）（勤務先　）

氏名（符号）	①	②	③	④
保証意思確認（方法）	年　月　日（面接・書面・電話）	年　月　日（面接・書面・電話）	年　月　日（面接・書面・電話）	年　月　日（面接・書面・電話）
最終督促日（面談日）	年　月　日	年　月　日	年　月　日	年　月　日
年収	千円	千円	千円	千円
預金	千円	千円	千円	千円
借入金	千円	千円	千円	千円
償還能力	有・無	有・無	有・無	有・無

当店所見

期限の利益喪失予定日　年　月　日

（注）・未収利息の金額は本協議書提出日まで計算して下さい。
・本協議書提出までに債務者・保証人に対し、代位弁済手続きについて必ず説明して下さい。

【改定後】

（期中管理様式第5号）

協会受付印

期限の利益の喪失協議書

年　月　日

栃木県信用保証協会　御中

次の被保証人の期限の利益の喪失をしたいので御協議いたします。

金融機関名

（金融機関担当者名）

押印廃止

被保証人現住所　顧客番号　業種　TEL（　）（　）（　）

保証付貸付金状況

保証番号	当初保証額	現在残高	保証期限	延滞額	未収利息	条件担保
	円	円		円	円	

固有貸付金状況　手貸　流動性　円　不動産担保　1.根・抵　順位　番　千円
証貸　固定性　預金　2.根・抵　順位　番　千円
割引　その他　3.根・抵　順位　番　千円
その他　計　円　計　円　4.根・抵　順位　番　千円

（根抵当権・根抵当権いずれか○で囲む。抵当権は残高を記入のこと。）

被保証人との折衝状況

連帯保証人との折衝状況

氏名	氏名
折衝内容	折衝内容
現職業	現職業
勤務先	勤務先
保証意思確認（方法）　年　月　日（面接・書面・電話）	保証意思確認（方法）　年　月　日（面接・書面・電話）
最終督促日（面談日）　年　月　日	最終督促日（面談日）　年　月　日
年収　千円	年収　千円
預金　千円	預金　千円
借入金　千円	借入金　千円
償還能力　有・無	償還能力　有・無

金融機関所見

期限の利益喪失予定日　年　月　日

（注）・未収利息の金額は本協議書提出日まで計算して下さい。
・本協議書提出までに被保証人・連帯保証人に対し、代位弁済手続きについて必ず説明して下さい。

新たに押印が不要となる書式
- 期限の利益の喪失協議書（当協会の Web サイトに追加）
- 期限の利益復活に関する協議書（当協会の Web サイトに追加）
- 保証条件外根抵当権移転免除協議書
- 保証条件外担保解除協議書（当協会の Web サイトに追加）
- 書類引渡書

令和5年5月の保証動向

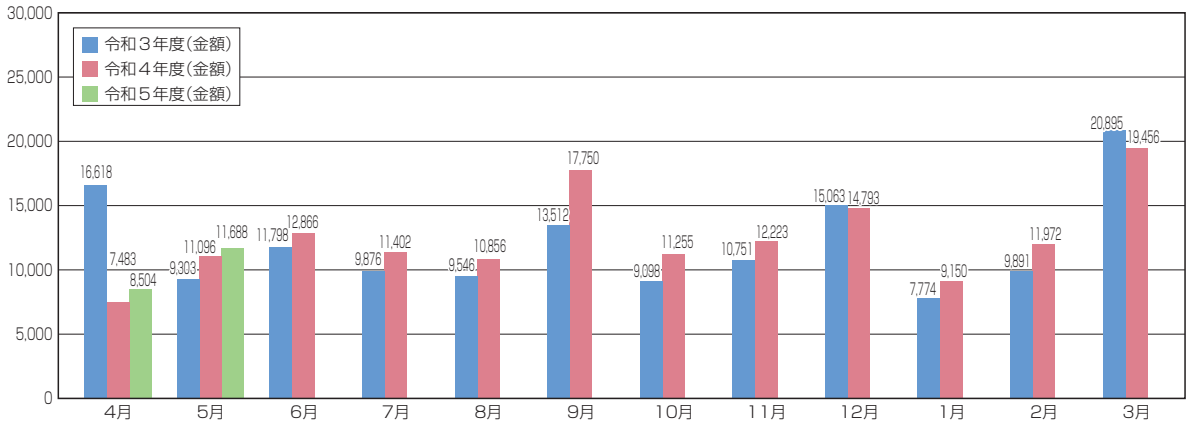
（単位:件、百万円、%）

	当月中				当年度累計			
	件数	前年比	金額	前年比	件数	前年比	金額	前年比
保証申込	1,079	98.8	12,524	109.9	1,907	98.5	22,188	109.8
保証承諾	1,004	94.5	11,688	105.3	1,768	97.6	20,192	108.7
保証債務残高	—	—	—	—	58,350	99.3	581,469	98.6
条件変更	732	109.4	7,033	115.5	1,507	106.2	14,734	109.4
事故報告	48	84.2	248	52.6	109	90.1	830	88.6
代位弁済（元利）	48	137.1	462	169.3	123	212.1	1,184	258.6

■ 保証承諾

件数1,004件（前年比94.5%）、金額117億円（同105.3%）と、件数は前年を下回りましたが、金額は前年を上回りました。制度別では一般保証、協会制度、県制度の金額が前年を上回りました。業種別では、飲食店の金額が前年比226.8%となったことをはじめ、卸売業、建設業、サービス業で前年を上回りました。

（単位:百万円）



【制度別】

（単位:件、百万円、%）

		当月中				当年度累計			
		件数	金額	構成比	前年比	件数	金額	構成比	前年比
一般保証		252	3,386	29.0	120.9	449	6,038	29.9	126.7
制度保証		752	8,302	71.0	100.1	1,319	14,154	70.1	102.5
	協会制度	214	3,553	30.4	113.8	374	5,940	29.4	105.2
	県制度	251	3,158	27.0	108.3	442	5,436	26.9	121.0
	市町村制度	287	1,592	13.6	70.5	503	2,778	13.8	75.5
合計		1,004	11,688	100.0	105.3	1,768	20,192	100.0	108.7

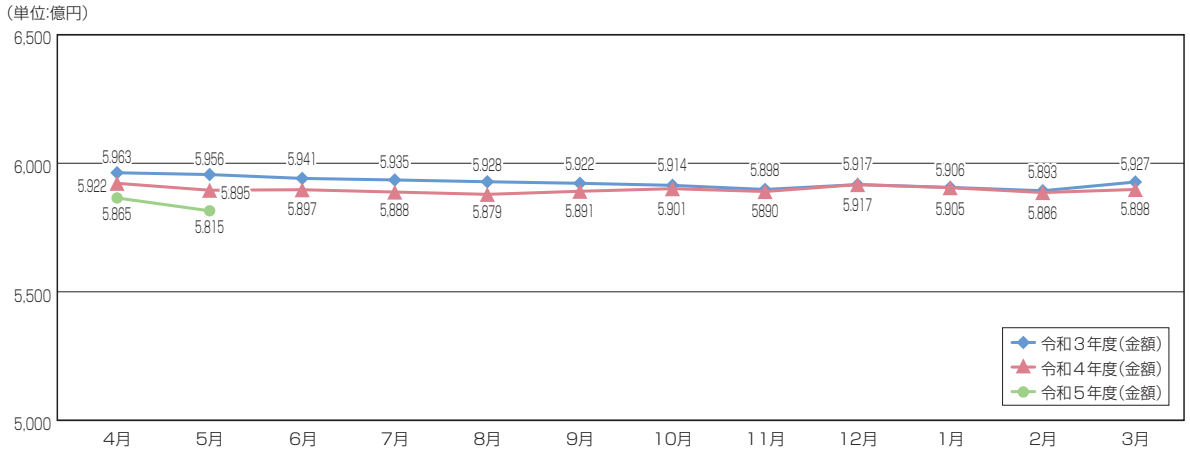
【業種別】

（単位:件、百万円、%）

	当月中				当年度累計			
	件数	金額	構成比	前年比	件数	金額	構成比	前年比
建設業	337	3,880	33.2	117.3	595	6,591	32.6	119.2
製造業	171	2,439	20.9	99.1	291	3,926	19.4	96.5
サービス業	144	1,566	13.4	113.8	256	2,778	13.8	115.4
運送業	25	285	2.4	57.7	52	655	3.2	69.4
卸売業	107	1,652	14.1	120.1	176	2,665	13.2	126.2
小売業	137	1,203	10.3	79.7	241	2,356	11.7	97.1
飲食店	54	476	4.1	226.8	99	882	4.4	219.0
その他	29	188	1.6	51.8	58	340	1.7	49.2
合計	1,004	11,688	100.0	105.3	1,768	20,192	100.0	108.7

■　保証債務残高

件数58,350件（前年比99.3%）、金額5,815億円（同98.6%）となりました。



■　期間及び返済方法に係る条件変更

件数732件（前年比109.4%）、金額70億円（同115.5%）と、件数･金額ともに前年を上回りました。

（単位:件、百万円、%）

	当月中				当年度累計			
	件数	金額	構成比	前年比	件数	金額	構成比	前年比
期間延長	463	3,569	50.7	105.0	1,005	8,070	54.8	103.8
終期不変	265	3,428	48.7	128.6	490	6,597	44.8	118.2
期間短縮	4	35	0.5	159.0	12	67	0.5	62.3
合計	732	7,033	100.0	115.5	1,507	14,734	100.0	109.4

■　利用企業数

利用企業数は24,620企業となり、県内中小企業者数60,058企業（中小企業白書2023年版 付属統計資料）に占める利用度は41.0%となりました。

（単位:%）

	県内中小企業者数	利用企業数	利用度
令和４年３月末	60,058	24,452	40.7
令和５年３月末	60,058	24,717	41.2
令和５年５月末	60,058	24,620	41.0

※本誌中の金額及び構成比は四捨五入等により合計と一致しない場合があります。

各種統計については、当協会ホームページの「統計情報」でご確認ください。

令和5年5月保証承諾ベスト30

（単位:千円）

順位	金融機関	店舗	金額	
			当月中	当年度累計
1	栃木銀行	本店営業部	494,000	612,500
2	足利銀行	足利支店	317,049	340,049
3	栃木銀行	陽南支店	198,000	349,500
4	栃木銀行	西那須野支店	196,000	199,000
5	栃木信用金庫	宇都宮営業部	193,048	275,748
6	大田原信用金庫	西那須野支店	184,000	272,000
7	桐生信用金庫	堀込支店	176,548	187,548
8	群馬銀行	佐野支店	175,000	205,000
9	栃木銀行	テクノポリス支店	172,500	204,200
10	東邦銀行	宇都宮支店	160,000	180,000
11	足利銀行	栃木支店	154,000	204,000
12	足利銀行	西那須野支店	151,100	193,000
13	大田原信用金庫	黒磯支店	150,000	299,000
14	大田原信用金庫	本店営業部	143,675	186,975
15	栃木銀行	馬場町支店	137,900	175,900
16	足利銀行	鹿沼支店	130,000	227,000
16	群馬銀行	宇都宮支店	130,000	196,500
18	群馬銀行	宇都宮東支店	126,000	166,000
19	栃木信用金庫	本店営業部	123,000	146,000
20	足利銀行	黒磯支店	120,500	212,700
21	足利銀行	足利南支店	120,000	255,000
22	栃木銀行	鶴田支店	115,000	119,500
23	烏山信用金庫	岡本支店	111,000	218,000
24	鹿沼相互信用金庫	緑町支店	108,000	123,800
25	足利銀行	矢板支店	107,000	185,000
26	足利銀行	茂木支店	99,000	116,000
27	群馬銀行	足利支店	95,000	196,000
28	栃木銀行	今市支店	94,200	184,600
29	足利銀行	一条町支店	93,800	118,800
30	足利銀行	小山支店	91,100	189,500

保証債務残高群別令和5年5月保証承諾額ベスト10

【保証債務残高25億円以上】

（単位:千円）

順位	金融機関	店舗	金額
1	栃木銀行	本店営業部	494,000
2	足利銀行	足利支店	317,049
3	栃木銀行	陽南支店	198,000
4	栃木信用金庫	宇都宮営業部	193,048
5	大田原信用金庫	西那須野支店	184,000
6	群馬銀行	佐野支店	175,000
7	栃木銀行	テクノポリス支店	172,500
8	東邦銀行	宇都宮支店	160,000
9	足利銀行	栃木支店	154,000
10	足利銀行	西那須野支店	151,100

【保証債務残高15億円以上】

（単位:千円）

順位	金融機関	店舗	金額
1	栃木銀行	西那須野支店	196,000
2	桐生信用金庫	堀込支店	176,548
3	足利銀行	足利南支店	120,000
4	栃木銀行	鶴田支店	115,000
5	烏山信用金庫	本店営業部	90,110
6	鹿沼相互信用金庫	仲町支店	90,000
7	栃木銀行	戸祭支店	85,500
8	足利銀行	烏山支店	83,000
9	栃木信用金庫	桜通り支店	82,000
10	群馬銀行	足利南支店	80,000

【保証債務残高12億円以上】

（単位:千円）

順位	金融機関	店舗	金額
1	足利銀行	茂木支店	99,000
2	佐野信用金庫	岩舟支店	73,000
3	栃木銀行	陽東桜が丘支店	59,500
4	足利銀行	楡木支店	51,000
5	鹿沼相互信用金庫	粟野支店	41,055
6	足利銀行	南河内支店	40,000
6	足利銀行	小山南支店	40,000
8	栃木銀行	佐野東支店	39,000
9	佐野信用金庫	田沼支店	37,000
10	足利小山信用金庫	間々田支店	27,900

【保証債務残高9億円以上】

（単位:千円）

順位	金融機関	店舗	金額
1	常陽銀行	栃木支店	87,500
2	那須信用組合	那須塩原支店	65,500
3	烏山信用金庫	黒羽支店	59,000
4	足利小山信用金庫	城南支店	54,800
5	栃木信用金庫	佐野南支店	50,800
6	佐野信用金庫	石塚支店	49,500
7	足利小山信用金庫	栃木卸センター支店	45,000
8	足利銀行	黒磯西出張所	40,000
9	烏山信用金庫	平松支店	30,500
9	那須信用組合	矢板支店	30,500

【保証債務残高6億円以上】

（単位:千円）

順位	金融機関	店舗	金額
1	栃木信用金庫	岩舟支店	55,000
2	栃木信用金庫	江曽島支店	38,000
3	足利銀行	高砂町出張所	31,500
4	足利銀行	益子支店	30,000
5	足利銀行	野木支店	20,000
6	足利銀行	インターパーク支店	15,000
7	佐野信用金庫	葛生支店	13,926
8	真岡信用組合	長田支店	11,350
9	足利銀行	塩谷支店	10,000
9	足利小山信用金庫	駅東支店	10,000

【保証債務残高6億円未満】

（単位:千円）

順位	金融機関	店舗	金額
1	筑波銀行	筑西支店	43,300
2	東和銀行	桐生支店	40,000
3	足利銀行	小山北出張所	39,000
4	足利銀行	大田原南出張所	35,000
5	栃木銀行	前橋支店	33,800
6	足利小山信用金庫	北支店	30,000
6	足利銀行	足尾支店	30,000
8	商工組合中央金庫	宇都宮支店	15,200
9	白河信用金庫	大田原支店	15,000
10	烏山信用金庫	茂木支店	11,500

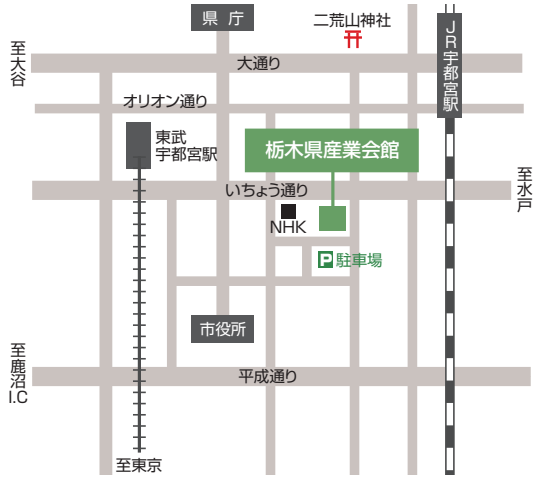
※金額が同数（同順位）の場合、保証債務残高の大きい店舗から順に表記しています。

本　所

〒320-8618 宇都宮市中央3丁目1番4号
栃木県産業会館

お問い合わせ

総　務　課	TEL.028-635-2121
企　画　課	TEL.028-635-2121
デジタル推進課	TEL.028-610-0075
保　証　一　課	TEL.028-635-8883
保　証　二　課	TEL.028-635-8884
保証統括課	TEL.028-635-8885
企業支援課	TEL.028-635-2195
調　整　課	TEL.028-635-8886
経営アシスト室	TEL.028-689-9191
管　理　一　課	TEL.028-635-2122
管　理　二　課	TEL.028-635-2122
管理事務課	TEL.028-635-2122

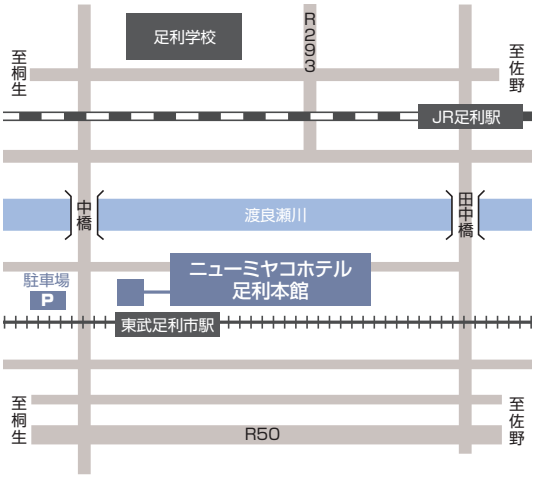


足利支所

〒326-0821 足利市南町4254番地1
ニューミヤコホテル足利本館

お問い合わせ

業　務　課	TEL.0284-70-6339



表紙絵（絵画）河野辺（かわのべ） 朋加（ともか）さん〔茂木町 茂木中 1年（受賞当時）〕

栃木県信用保証協会では、栃木県が実施する「とちぎSDGs推進企業登録制度」に登録し、SDGsに資する取り組みを積極的に推進しています。その一環として「下野教育美術展」に協賛し、同美術展で優秀な成績を収めた作品を表紙に掲載しています。